

## 第 19 講 【 病因論 IV 】 教科書 P.65～67

### 3. 不内外因

: 不内外因とは内因・外因以外で疾病の原因となるものを指す。  
代表的な物として[ 飲食不節・労 倦・外 傷・痰 飲・瘀 血 ]等が含まれる。

#### 1. 飲食（飲食不節）

: 飲食の不適切により病を引き起こす。

《 病因になる条件 》

##### ① 摂取量の過不足

- \* 摂取不足 → 脾胃の損傷 ; 気血生成不足
- \* 摂取過多 → 脾胃の損傷 ; 食滞・消化不良

##### ② 質の偏り

: 好き嫌いなどにより栄養の不均衡が起こる。

- \* 寒涼な物を好む → 脾(胃)の陽気を損傷 ; 寒湿の停滞
- \* 温熱な物を好む → (脾)胃の陰液を損傷 ; 湿熱の発生
- \* 五味の偏り → 臓気の偏盛・偏衰

##### ③ 飲食の不衛生

→ 傷食（食あたり）・中毒

#### 2. 労倦（労逸）

: 過度の労働（労倦）或いは休養（安逸）によって病を引き起こす。

《 病因になる条件 》

※ 人体の適応範囲を超える。

##### ① 過 労

- \* 体力過労 → [ 筋 骨 ] を傷め、[ 気 血 ] を消耗
- \* 頭脳・精神過労 → [ 心・脾 ] を傷め、[ 気 血 ] を消耗
- \* 房事過多 → [ 元 気 ] を傷め、[ 腎(精) ] を消耗

##### ② 過度の安逸

→ [ 気 血 ] の流れが悪くなり、[ 脾 胃 ] の働きが悪くなる。

### 3. 外傷

：各種の外傷により直接、或いは間接的に組織・臓腑を損傷する。

代表的な物として[打撲・捻挫・骨折・熱傷・凍傷・虫獣咬傷・刃物・銃弾による損傷]等多くの内容が含まれる。

#### 《 損傷 》

- \* 皮・肉・筋・骨・血脈及び臓腑の損傷
- \* 気滞・瘀血の発生
- \* 出血
- \* 染毒（中毒・感染）

### 4. 痰飲（痰湿水飲）

：津液の代謝が障害されることにより生じる病理産物。病理性の津液。

#### 《 形成 》

肺・脾・腎等  
臓腑機能の失調 → 津液代謝の障害 → 流動性の低下 → 痰飲

#### 《 分類 》

- 〔有形の痰：肺から吐き出す（咯出する）事のできる目に見える痰。〕
- 〔無形の痰：体内に留まる見ることのできない痰。〕

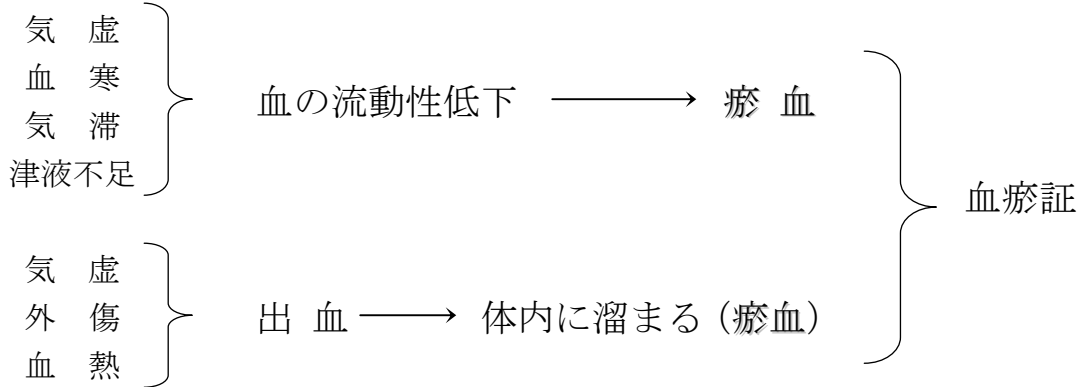
#### 《 特徴 》

- 〔① 気機を阻害し、臓腑機能に影響を与える。〕
- 〔② 人体のあらゆる部位に至る。（無処不到）〕
- 〔③ 粘滞性がある。〕

### 5. 瘀血

：体内の血の停滞。血の流動性が低下もしくは停滞、または離經の血（出血）が体内に溜まったもの。

《 形成 》



《 特徴 》

- ① 疼痛 : 刺痛、固定性、拒按
- ② 腫塊 : { 体表 … 青紫色、硬、押すと痛い  
          { 体内 … 硬、固定性、押すと痛い
- ③ 出血 : 紫暗か黒色、血塊が混じる (吐血、月経血 等)
- ④ 瘀象 : 顔色が青紫或いは皮膚に出血点(瘀斑)、舌質紫暗・瘀点瘀斑、脈澹・結代

【練習問題】

- 問 1. 病因を内因・外因・不内外因に分けた記載があるのはどの書物か。
1. 《 傷寒雜病論 》
  2. 《 金匱要略 》
  3. 《 黄帝内經 》
  4. 《 三因極一病証方論 》
- 問 2. 外因はどれか。
1. 六淫
  2. 血瘀
  3. 七情
  4. 虫獸咬傷
- 問 3. 秋に最も多いとされる外邪はどれか。
1. 寒邪
  2. 燥邪
  3. 風邪
  4. 湿邪
- 問 4. 脾を傷めやすいのはどれか。
1. 思
  2. 驚
  3. 悲
  4. 恐
- 問 5. 「百病の長」と呼ばれるのはどれか。
1. 痰飲
  2. 房事過多
  3. 風
  4. 疫癘
- 問 6. 次のなかで「傷津性」を持たないのはどれか。
1. 風邪
  2. 火邪
  3. 燥邪
  4. 暑邪
- 問 7. 次の外邪の中で最も痛みを顕著に発生させるのはどれか。
1. 寒邪
  2. 火邪
  3. 湿邪
  4. 風邪
- 問 8. 次の中で不内外因でないのはどれか。
1. 突き指
  2. 酒の飲みすぎ
  3. 悩み
  4. 不衛生な食物
- 問 9. 陰の属性を持つ六淫はどれか。
1. 燥邪
  2. 火邪
  3. 風邪
  4. 湿邪
- 問 10. 人体の下部を犯しやすいのはどれか。
1. 湿邪
  2. 燥邪
  3. 暑邪
  4. 風邪
- 問 11. 次の組合せで正しいものはどれか。
1. 驚 —— 脾
  2. 恐 —— 肝
  3. 怒 —— 心
  4. 悲 —— 肺
- 問 12. 六気（五気）が六淫に転化する条件で誤っているのはどれか。
1. 六気（五気）の強すぎる状態
  2. 季節の五気が弱すぎる状態
  3. 正気不足
  4. 正気充実